



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2640

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2006.10.1
NO.4
2006～2007年度
「率先しよう」



RI 会長 ウィリアム B. ボイド



ガバナー 三軒久義

目次

1. ガバナーメッセージ	1
2. 職業奉仕によせて	2
3. 米山月間によせて	3～5
4. 〃	6～7
5. ガバナー補佐として(クラブ訪問記)	7～8
6. パキスタン大地震義援金について	8～9
7. クラブ雑誌・広報 IT 委員長会議報告	10
8. ガバナーノミニー確定宣言	11
9. 新入会員紹介	12～13
10. 訃報	13
11. ポールハリスフェロー・米山功労者(8月分)	14
12. ハイライトよねやま	14
13. ロータリー文庫	15
14. 出席報告(8月分)	16
15. 当地区パストガバナーの予定	17
16. 10月行事予定表	18

10月は職業奉仕月間・米山月間



国際ロータリー第 2640 地区ガバナー 三軒久義
ガバナー事務所

〒640-8215 和歌山市橋丁23 サイバーリンクスN-4ビル2F

TEL. 073-428-2640

FAX. 073-428-2643

E-mail: info@rid2640g.org

URL: <http://www.rid2640g.org/sangen/>

ガバナーメッセージ

国際ロータリー第 2640 地区
ガバナー 三軒 久義



9月4日からガバナー公式訪問を開始しました。日本の他地区では早いところでは7月から、遅くとも8月からガバナー公式訪問を始めていますが、私は各クラブの会長、幹事さんがクラブの活動、運営に取りかかり、お盆休みも終わり、少し落ち着いた頃を見計らって、しかもDLPに基づき、ガバナー補佐の皆様が担当のクラブのクラブ協議会に2回は出席して十分な分析のもとに作られた報告書を頂いて、訪問するクラブのことを事前に知った上で訪問したいと考え、9月から公式訪問を始めました。先

ず恒例どおり敬意を表して直前ガバナーの居られる海南東ロータリークラブ（海南RC、海南西RCと合同）から原則として1組、2組、3組の順に訪問いたしました。何れのクラブも私の期待以上に、意欲的に奉仕活動に取り組み始めてくれていました。特にガバナー補佐の方々が予想以上に任務を果たしてくれているのに感動しました。9月中に17回、33クラブの公式訪問を終えました。各クラブの歓迎に感謝するとともに、合同例会のホストクラブの会長、幹事さんのご苦勞に心から御礼申し上げます。

さて、10月は職業奉仕月間です。職業奉仕はロータリーの綱領、即ち目的の中でも最も重要視すべき概念であり、クラブ職業奉仕委員会は外部に対して何かを言うものではなくて、各々ロータリアンが自分の職業の道徳的水準を高め、自分の仕事を品位あるようにするべく努力するようフォーラムをしたり、それに役立つ卓話を計画したり、品位ある職場があれば、そこを見学したりすることこそ、本来の活動だと思います。本年度の地区職業奉仕委員長会議での角谷委員長の「職業奉仕とは」と題した講演などを参考にクラブ職業奉仕委員長さんは10月の月間の間に「職業奉仕」について会員がもう一度考えるような企画をお願いします。ただ世界的にはこの「職業奉仕」の精神が少し疎かになっているのは淋しいことですが。

日本では、同じ10月を米山月間として、米山記念奨学会への寄付金増進をお願いすることになっています。詳しいことは、米山奨学部門カウンセラーの成川パストガバナーと、神谷・地区米山奨学事業委員長の記事をお読みいただき、よくご理解の上、寄付増進を宜しくお願い申し上げます。

職業奉仕月間に寄せて

パストガバナー
職業部門カウンセラー 前田 孝道



今わが国は物質的には、歴史始まって以来、恵まれた状態にあると思います。今から60余年前、私が20歳代の頃には食べるに食なく、着るに衣類なく、来る日も来る日も戦争の明け暮れで、空襲はわが国のほとんどの都市を焼き払い、毎日大勢の人が死んでいった時代でした。

「衣食足りて礼節を知る」という言葉があります。今わが国には衣食は充分足りております。しかし「礼節」は衣食の足りなかったあのころのほうがまだましだったと思います。

今のわが国、哀れな国です。物や金は他国に比べ豊かなのに、毎日のマスコミに凶悪な殺人事件・悪質事件の報じられない日がありません。親の子殺し子の親殺し。あれほど「飲んだら乗るな」といわれているのに飲んで車を運転し、瀕死の犠牲者を放置し、卑劣なひき逃げ事件が絶えません。礼節はもとより道義も倫理も極めて危うい状態にあります。

「ゆとり教育」とは文化庁の、どなたの提案だったか知りませんが、「ゆとり教育」の実施によって、世界のトップを行っていたわが国の教育レベルは、韓国・中国にも遅れ、世界の二十何位かに落ちたと聞きます。

わが国のほとんどすべての人は職業人です。その職業人が倫理観のはきちがえからか、それぞれが十分な職業奉仕を行ってこなかったから、今日のように情けない国になったのではないかと思います。

「この世の中は生存競争の世の中、生き残るためには背に腹は変えられぬ」という考えの人間が増えたということでしょうか。歴史始まって以来、何度となく繰り返されてきたであります。「勝手気ままな生き方」、それでは人間の幸せはないとの反省の下に、人間世界に人が人として為すべからざることと、為すべきこと、「己の欲せざるところを他に施すなかれ」という、「倫理観」が確立されてきたのです。今の私たちがこれを捨てたら、また暗黒の時代が訪れます。

人間は美しい自然と万人の働きによる相互扶助の恩恵なくして生きることはできません。私たちロータリアンは、「親睦と奉仕」のロータリーの精神にのっとり、社会に奉仕し、啓蒙し、互いの職業奉仕を通じて適正な利潤を上げ、妻子・従業員を養い、毎週のロータリーの例会に出来るだけ出席し、四つのテストを心の杖として、財団・米山に寄付し、これからも生き生きと、笑顔で手を振り合い、ロータリーライフを楽しみつつ、限りある人生を生き抜いてゆきたいものです。

「米山月間に寄せて」

パストガバナー

米山奨学部門カウンセラー 成川 守彦



<ロータリー米山記念奨学会>

地区会員の皆様におかれましては、平素より財団法人ロータリー米山記念奨学会にご理解ご支援を賜り、衷心より感謝申し上げます。

ロータリー米山記念奨学会は、1952年に“日本ロータリーの父”米山梅吉氏の遺徳を記念して、東京ロータリー・クラブが、ロータリーの理想とする国際理解と相互理解に努め国際親善と交流を深めるために、優秀な留学生を支援し世界平和の創造と維持に貢献することを目的とした「米山基金」の構想を立て、日本で学ぶ外国人留学生を支援する国際奨学事業を始めました。やがてそれは、日本全国のロータリー・クラブの共同事業となり、現在では日本ロータリー独自の「多地区合同奉仕活動」となっています。

ロータリー米山記念奨学会は50有余年の歴史を持ち、世界106カ国からの13,322人に及ぶ外国人留学生を支援して、現在、事業規模と採用数並びに親密なカウンセラー制度を有することにおいて、日本最大の民間奨学団体となっています。

会員の皆様のお手元に、「米山奨学事業豆辞典(2006-07年度版)」が届いていると思います。どうぞお読み頂き、更に事業へのご理解を深めていただければ幸いです。

今月は米山月間ですので、最近の米山情報をご報告致します。

1) 寄付金速報 ～ 9年ぶりの寄付金増加！ご協力感謝いたします ～

2005-06年度の寄付金は約14億6千万円。前年度と比べ1.4%増、約2千万円の増加でした。普通寄付金が0.4%減、特別寄付金が2.1%増です。1996年度をピークに減少しつづけてきた寄付金が、9年ぶりに増加へと転じました。

一人当たりの平均寄付額は、第2590地区【神奈川県横浜市・川崎市】が26,245円で、11年間トップを守りました。ただ、2位の第2770地区【埼玉県南東部】も24,302円と、僅差に迫っています。また、第2730地区【鹿児島・宮崎】では、一人当たりの平均寄付額・寄付総額ともに、前年度からの伸び率が34地区の中で最大でした。

当2640地区の一人当たりの平均寄付額は、20,173円で、第4位でした。

2) 2007 学年度奨学生採用数は 800 人 (枠)

前年に引き続き、「奨学資金特別積立金を取り崩さず、寄付金収入に見合った採用数とする」方針を踏襲し、2007 学年度の採用数を 800 人 (枠) とする。

各奨学金プログラムの採用数は下記を参照ください。

http://www.rotary-yoneyama.or.jp/r_member/highlight/highlight77.html

3) 現地採用奨学金の第 1 期試行は 2009 年度採用まで継続

現地採用奨学金は、第 1 期試行が進行中であり、2007 学年度にベトナムから 2 人を採用予定している。こうした新制度の評価には一定期間を要するため、第 1 期試行を 2007 年度採用から 2009 年度採用までとし、ベトナム・ホーチミン市を対象に継続する。

4) 2007 学年度採用の指定校が決定!

来年 4 月採用の指定校が決まりました。

各地区選考委員会からの報告によると、2007 学年度の指定校は 399 校で、昨年 (401 校) とほぼ変わらず、うち 5 校が“地区奨励奨学金”対象校として大学以外の高等教育機関が選ばれました。また、大学学部 3~4 年に相当する高等専門学校専攻科を指定校とした

また、過去最多となる 24 地区が、独自の選考基準を大学へ提示しました。多く挙げられた基準は「国籍割合への配慮」、「日本語運用能力」、「ロータリー活動への理解、積極的参加」などです。推薦者数の合計は全国で 1,613 人、この中から新規採用 583 人が選ばれます。

● YU に高専専攻科を指定校に含めた地区 (3 地区)

2600 地区：長野高専専攻科

2640 地区：和歌山高専専攻科

2650 地区：福井高専専攻科

● 地区奨励奨学金導入地区 (4 地区)

2550 地区：アジア学院

2660 地区：日本学生支援機構大阪日本語教育センター

2680 地区：神戸 YMCA 学院専門学校、(財) PHD 協会

2760 地区：愛知江南短期大学

● 地区を超えた指定校導入地区 (1 地区)

2770 地区が、2580 地区の東京大学 (医学系)・お茶の水女子大学、および 2790 地区の聖徳大学を指定

5) 春の叙勲で米山学友が受章!

平成 18 年春の外国人叙勲で、2 人の米山学友が旭日章を受章しました。

今回は、旭日中綬章を受章した李賢起さんをご紹介します。

李賢起氏（韓国／1970-72／筑波大学大学院／東京世田谷 RC）

日本の古典文学や日本語教育の研究に多大な業績を残したほか、日本の大学などで、日韓の学术交流を幅広く推進。NHKハンゲル講座やKBSテレビの日本語講座の講師を務めるなど、両国語の普及にも貢献しました。

韓国では、日本語教育の先駆者として教科書を出版したり、韓国政府に対する日本語教育の審議及び諮問活動を行うなど、日韓両国の文化理解に大きな役割を果たしています。2005年には日本文化交流基金賞を受賞。

李さんは、「今回の身に余る栄誉は、在韓日本大使館をはじめ日本の皆様から、ご指導とご協力をいただいた結果です。改めて感謝を申し上げます。この叙勲が、私個人の喜びと光栄にとどまらず、韓日両国の学術文化交流、相互理解と親善のために努力しておられる方々への激励に繋がることを切に希望致します」と感謝の気持ちを述べました。

財団法人ロータリー米山記念奨学会は、今や RI の多地区合同奉仕活動でございます。今後とも財団法人ロータリー米山記念奨学会へのご支援ご協力を切にお願い申し上げます。





米山月間を迎えて



米山奨学事業委員長 神谷 尚孝

第 2640 地区の皆様には平素より米山奨学事業に対して、温かいご理解とご協力を戴きまして有り難うございます。

ここ数年来、奨学事業制度の改編が続いてまいりましたが、その理念は揺るぎなく現状に即した効果有る制度となつてまいりました。新しい制度の解説は9月中旬に全会員に配布されました、『米山奨学事業豆辞典』2006～07年度版を是非お読み下さい。

また、『ロータリーの友』06年8月と9月号24～5頁に「米山奨学事業の基礎知識」として、判りやすく解説されています。

新制度では高等専門学校も指定校に加える事ができましたので、当地区では、和歌山高等専門学校専攻科のコロンビアからの留学生、カマルゴルラン君を採用しています。

ここ数年の当地区の寄付金と、お世話してきました奨学生数を見てみますと

	年 度	2001	2002	2003	2004	2005	2006
地 区 合 計	普通寄付金	19,564,000	18,547,000	17,428,000	16,268,000	15,807,000	
	特別寄付金	53,584,675	47,357,000	42,551,800	36,859,446	37,773,082	
	合 計	73,148,675	65,979,800	59,979,800	53,127,446	53,580,082	
一 人 平 均	会員数	3,094 名	3,085 名	2,907 名	2,754 名	2,656 名	2,586 名
	普通寄付金	6,323	6,012	5,995	5,907	5,951	
	特別寄付金	17,319	15,351	14,638	13,384	14,222	
	合計額	23,642	21,363	20,633	19,291	20,173	
奨 学 生 数		34名	32名	31名	33名	26名	31名

となっています。当地区は一人当たり目標額を2万円以上として達成してまいりましたが、2004年度は残念ながら未達成でした。しかし皆様方のご協力で2005年度は辛うじて達成する事ができて感謝です。今年度も是非達成できますようお願い申し上げます。

日本全体では年間1千名の米山奨学生から800名に減少しましたが、当地区では大きな減少なく30名前後の奨学生割当を得られて、お世話できる事は嬉しい事です。

米山奨学事業は、学校年度と相違があるため通常のロータリー年度では、次期委員長やカウンセラーの方々に4月からお働き戴いています。年間プログラムを列記しますと

4月23日：地区協議会で委員長会議、4月30日：カウンセラー研修会・奨学生オリエンテーション、8月19日：カウンセラー研修会・学友総会・奨学生研修会、10月：米山月間で卓話奨励、12月：学友会主催行事、3月：奨学期間修了者歓送会、4月15日：地区大会に於ける学友の集い。地区奨学事業委員の方々は上記の他、1月21日：新規奨学生選考試験、各IMに於ける米山委員長会議、この他3度ほどの委員会に参加して頂いています。

米山奨学事業は、私達の寄付金で賄われる日本独自の多地区合同事業です。国際的にも高く評価されています。クラブ創立事業など、折りに触れての特別寄付を宜しくお願い致します。

「クラブ訪問記」



R I 第 2640 地区 I . M . 2 組
ガバナー補佐 古久保 恭一

和歌山県の中部に位置する I . M . 2 組には、9クラブがありその内訳は御坊3クラブ、有田3クラブ、海南3クラブから構成されています。

カバナー補佐に任命されての初仕事は、有田南RC児島誠一会長の第一例会ゲスト出席から始まり、就任の挨拶と今後のスケジュール調整がクラブ訪問の目的でした。ゴングが鳴り、クラブ会長アドレスが始まり、心持、声がうわずって聞こえてくるのが緊張をよび起こし、ガバナー補佐の紹介を受け皆さま方に、ご挨拶のみでこの場は終了しました。一週間後、はやばやクラブ協議会が開催され三軒ガバナーに代わって、本年度の事業計画について検討、協議致しました。

本年、クラブ創立30周年を迎える有田南RCは、記念行事を計画の中心に奉仕活動を組み、現在版の稲村の火とでも言える、津波非難に有効な蛍光非難誘導表示板の設置やR I 3750地区の韓国・城南RCと有田南RCとの連携プログラムを湯浅町内の施設において進めている事業で、その情熱にR I も理解を示し2640地区における初めてのWCSマッチング・グラントが出来る事となりました。

夜間例会の御坊東RC小池佳史会長からは、30分の卓話で地区外・海外も含めるメイキヤップ・ビジターについてリクエストを受けましたので、今までの経験などビジターの楽しさ素晴らしさについてお話させていただきました。

御坊RC吉田敏夫会長は、私のホームクラブでもあるのでゲストは奇妙な話ですが、クラブの情報委員長なので30分の時間を拝借して、私なりの解釈のCLPについて卓話させていただきました。

御坊南RC林猛会長への最初のゲスト訪問では、同じく卓話を頼まれましたので、DLPの経過とCLPについて30分の話をして頂きました。

以上がクラブ訪問の経過であります。ガバナー補佐をお引き受けして、あらためてロータリーの奉仕の理想について自分なりの考えを持てる機会が出来た事と、またクラブメンバーの推薦と指名して戴いたカバナーに感謝申し上げると共に微力ではありますが任期満了まで頑張りたいと思いますので宜しくお願い申し上げます。

パキスタン大地震義援金について



直前ガバナー 平尾 寧章

昨年度はカトリーナハリケーン・パキスタン大地震やその他の世界の大災害が多発し、2640地区の皆様より多額の義援金を出していただきました。

パキスタン大地震には、

2640地区会員より 2,357,282円

地区災害基金より 2,642,718円 の合計で500万円をカラチRCに送金しました。

その後、その用途について再三中島PDGのご協力を得て問い合わせしていました。

9月中旬の返事のメールが届きました。カラチRCよりの報告は次の通りです。

親愛なる直前ガバナー平尾様

永らくご報告が遅れまして申し訳ありません。商用で飛び回り殆ど国内に居りませんでしたのが、遅れた唯一の理由であります。

カラチ RC がメンバーの浄財を使って、直ちに打った手は、最も被害の酷かった Muzzafarabad と Mansehra へ次の品々を送ったと言う事でありました。

- (1) 毛布100枚、新並びに中古衣料、及び5人家族15日分の食料が入った袋多数等を詰め合わせたコンテナ；
- (2) 500着の皮ジャケット、車椅子；
- (3) 肥料1000袋；
- (4) 薬とファースト・エイド薬箱多数。

時間の経過と共に貴地区を含め世界の多くのクラブから多額のご寄付を頂戴致しました。我がクラブのメンバー全員を代表して、皆様から寄せられたご厚志に対し厚く御礼申し上げます。この多額のご支援を得て、次の事を成就することが出来ました。

- (1) 6000枚の毛布を購入、配布；
- (2) KalaDaka 地域へ簡易住宅材の運送；
- (3) 1000個の寝袋提供；
- (4) ボランティアを Karachi から Islamabad へ送り込む航空券購入。

更なるご支援を頂戴し、クラブ理事会並びに会員総会で真剣に討議した結果、長期的な復興支援に使わせて頂くことに決めました。当時のバランス3百万ルピーに我がクラブ会員からの浄財を1百50万ルピーを加え、4百50万ルピーを Azad Kashmir 地域の小学校の建設支援に使わせて頂きました。ここ2ヶ月以内に、その小学校の写真と共に、建設費の詳細もお送り出来ると存じます。

目下進めておりますプロジェクトに言及させていただきますと、インドの BMBSS Jaipur Foot 社と組んで義肢を開発し、地震被害地域の身体不自由の方々1000人に義肢を提供するプロジェクトに取り組んでおります。必要資金は6百万ルピーで、わがクラブの会員を中心に寄付を募り、ロータリー財団のマッチング・グラント補助金を活用して行く計画であります。

以上で、大体私達が達成して参った内容と将来の計画に関してご理解頂けたものと存じます。

Wasim Mirza
地震災害担当責任者
2007-08年クラブ会長エレクト

クラブ雑誌・広報 IT 委員長会議の報告

地区 IT 委員長 寺下 卓(海南東)

クラブ雑誌・広報、IT 委員長会議を8月19日(土)に和歌山 JA ビルで開催いたしましたので、その内容についてご報告いたします。会議には地区内の各クラブから担当の委員長にご出席いただき、本年の活動計画について、ご説明させていただきました。

冒頭、三軒ガバナーは「ロータリー活動における雑誌・広報、IT 委員会の事業の役割はとても重要であります。まず、「週報」はクラブの歴史であり、例会の記録として、メンバーの情報源として活用されています。また、「ガバナー月信」や「ロータリーの友」も同様に地区や RI とメンバーをつなぐ大切な情報誌であります。また、IT については、ホームページによる情報発信を積極的に行うほか、新しい情報技術を取り入れた先進的な事業を展開していただきたいと思います。特に各クラブの活動情報などクラブの紹介を通じて、クラブ内での情報交流はもちろんのこと、地域社会にロータリーの幅広い奉仕活動を広く知っていただき、理解と協力が得られるよう努めてほしい。さらに、各種の報道メディアを通じて、積極的にアピールしなければならない」と挨拶がありました。



続いて、地区雑誌・広報委員会の脇村重徳委員長(有田 RC)から、活動計画について、①各クラブの週報や有意義な奉仕活動などの情報提供の促進②各クラブが実施した各種活動をホームページ上の「クラブの広場」に紹介し、相互の情報交流を図る③地区内クラブの活動トピックスを適宜まとめ、「ロータリーの友」地区委員に提供し、地区外へ情報発信する④「ロータリーの友」ダイジェスト版をホームページ上の「地区活動」に掲載・紹介する⑤成功を収めた奉仕プロジェクト・行事を報道機関・雑誌などを通じ、地域社会に広めるとして、IT 委員会、「ロータリーの友」地区委員と連携し、積極的な広報活動を行うとして、各クラブの協力をお願いしました。



次に、IT 委員会から、活動計画については、ウェブサイトやメールを活用し、地区内各クラブのロータリー情報をより効率よく交換できるようにすることを目指す。特に地区ホームページは、地区活動における情報伝達・提供、各クラブの活動紹介等を中心に各委員会と連携し、幅広く、各種のロータリー情報を掲載し、各クラブの活動に役立てるよう精力的に取り組む。さらに、本年度は地区内全クラブの紹介ページを作成し、各クラブのホームページとリンクするとともに各委員会ページの充実を図る。重点項目として①地区のロータリー情報の伝達、提供②ロータリー活動の PR、広報③各クラブの情報交流④地区内部組織での活用⑤事務局の情報支援、事務の合理化を柱に掲げる。また、各クラブの会員データのデータベース化、インターネットテレビ電話(Skype)導入など、IT 支援、事務の合理化の促進、パソコンの活用サポートについても引き続き、取り組むとして、各クラブの理解と協力をお願いしました。



この後、質疑応答、意見交換が行われ、各クラブの実情報告や今後の取り組みへの提案など、活発な情報交換ができ、終始、有意義な委員長会議であったと思います。

皆さんの更なるご協力を重ねてお願い申し上げます。

2008～2009 国際ロータリー第2640地区 ガバナーノミニー確定宣言

2008～2009年度ガバナーノミニー候補者の推薦について、ガバナー月信第1号で公示致しましたが、2006年9月15日の締め切りまで正式の推薦がありませんでした。

地区ガバナー指名委員会は協議の上、和泉ロータリークラブ会員 勝野 露観君を国際ロータリー第2640地区2008～2009年度ガバナーノミニーとする事に決定いたしましたので、ここに宣言いたします。

国際ロータリー第2640地区
ガバナー 三軒 久義



国際ロータリー第2640地区

ガバナー 三軒 久義 様

2008～2009年度の
第2640地区ガバナーノミニーに
指名されましたことを謹んでお受け致します。

平成18年 9月25日

和泉ロータリークラブ

勝野 露観

勝野露観

勝野 露観君の略歴

氏 名 勝野 露観 (かつの ろかん)

生年月日 1945年12月27日

住 所 〒594-0022

大阪府和泉市黒鳥町1-12-24

TEL: 0725-41-1159

FAX: 0725-41-1912

学 歴 関西学院大学 卒業

職 歴

1980年12月高野山真言宗妙法寺住職

1983年 6月妙福寺住職

1983年 6月長楽寺住職

1983年 6月霊芝山 長命寺住職

1999年 3月和泉市特別諮問委員会委員長

ロータリー歴

1983年 和泉RC入会

1983～1984年 クラブローターアクト
委員長

1993～1994年 クラブ会報委員長

1994～1995年 クラブ米山奨学委員長

1997～1998年 クラブ雑誌委員長

2000～2001年 クラブ親睦出席委員長

2001～2002年 クラブ国際奉仕理事

2004～2005年 クラブ会長

2005～2006年 クラブ米山奨学委員長

*ポールハリスフェロー

*米山功労者

新入会員紹介

7 月



ひだか まさと
日高 正人

所属クラブ：和泉南RC
職業分類：宅建業
生年月日：1960年9月8日



みやた あつよ
宮田 篤代

所属クラブ：高野山RC
職業分類：団体宿舍
生年月日：1959年1月14日



きの かずよし
木野 和慶

所属クラブ：和歌山RC
職業分類：包装資材製造
生年月日：1959年12月14日



8 月



ふじさわ なおし
藤沢 直史

所属クラブ：羽衣RC
職業分類：整形外科
生年月日：1962年3月30日



かわい あつお
河井 敦雄

所属クラブ：和泉RC
職業分類：装身具製造
生年月日：1932年8月15日



ひらはら ゆうじ
平原 裕治

所属クラブ：泉大津RC
職業分類：ホテル
生年月日：1958年5月11日



つぼもと よしゆき
坪本 善之

所属クラブ：関西国際空港RC
職業分類：環境企画
生年月日：1945年4月5日



もりもと よしおみ
森本 義臣

所属クラブ：河内長野東RC
職業分類：塗装業
生年月日：1948年6月21日



じょうと やえこ
城戸 八重子

所属クラブ：堺東RC
職業分類：室内装飾
生年月日：1950年12月13日



よしむら としこ
吉村 登志子

所属クラブ：堺東RC
職業分類：社会福祉(保育園)
生年月日：1962年6月22日



はしづめ ひろゆき
橋爪 宏之

所属クラブ：堺北西RC
職業分類：総合建築
生年月日：1959年8月17日

 <p>おちか よしふみ 尾近 芳文 所属クラブ：堺南RC 職業分類：航空写真 生年月日：1948年9月21日</p>	 <p>いしだ とくこ 石田 得子 所属クラブ：堺フェニクスRC 職業分類：不動産管理 生年月日：1940年9月11日</p>
 <p>なかの きよし 中野 清 所属クラブ：堺フェニクスRC 職業分類：経営コンサルタント 生年月日：1940年7月6日</p>	 <p>おおもと まなぶ 大本 学 所属クラブ：堺東南RC 職業分類：広告業 生年月日：1965年10月23日</p>
 <p>もりやま しんいちろう 森山 伸一郎 所属クラブ：高師浜RC 職業分類：建築管理改修工事 生年月日：1952年4月27日</p>	 <p>たになか みきお 谷中 幹夫 所属クラブ：田辺東RC 職業分類：建築業 生年月日：1949年11月11日</p>
 <p>うえの まさみ 上野 雅巳 所属クラブ：和歌山RC 職業分類：医学研究 生年月日：1959年11月28日</p>	 <p>なぐも しゅんいち 南雲 俊一 所属クラブ：和歌山RC 職業分類：損害保険 生年月日：1959年5月11日</p>
 <p>つる あつのり 津留 敦徳 所属クラブ：和歌山東南RC 職業分類：旅行販売業 生年月日：1965年8月20日</p>	

訃報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます



藤本 進様 (岸和田RC)

2006年9月8日死去

在籍期間：54年

職業分類：

岸和田ロータリークラブチャーターメンバー
名誉会員

ポールハリスフェロー：

マルチプル・ポールハリスフェロー 3回

米山功労者：米山功労者 6回

生年月日：大正3年1月12日

PHF・ベネファクター（8月分）

お名前	回数	クラブ名	お名前	回数	クラブ名
成川 守彦	10	有田	楠 公延	16	高野山

数字はマルチプルの回数 BEはベネファクター

米 山 功 労 者（8月分）

お名前	回数	クラブ名	お名前	回数	クラブ名
楠部 賢計	4	海南東	(医)岡田眼科	1	松原
楠 公延	40	高野山	久保木 弘	2	白浜
落合 良生	6	松原	多屋 平夫	5	田辺

(財)ロータリー米山記念奨学会ニュース

★ ハイライトよねやま 79号 ★ 2006年9月13日発行

:: 今月のトピックス ::

1. 寄付金速報 — 10月の米山月間をひかえて —
2. 理事会・評議員会開催報告
— 公益法人改革に合わせた厳正な会議運営での初開催—
3. 宮崎幸雄専務理事が留学生教育学会から表彰されました
4. 春の叙勲で米山学友が受章！

☆10月は米山月間です！

文庫通信 (229号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、1万9千余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

青少年のために

- ◎「ロータリーとRYLA」 今井鎮雄 2005 4p
(「D.2750 第1回RYLAセミナー報告書」)
 - ◎「人を育てる」 深川純一 2005 22p
(「ライラワークショップレポート」)
 - ◎「如何に育てん我らの新世代」 藤川享胤 2005 10p (D.2620 地区大会)
 - ◎「異文化を超えて」 水野正人 2006 6p
(「第11回ロータリー青少年交換研究会東京会議報告書」)
 - ◎「星野の人づくり」 星野仙一 2006 12p (D.2690 地区大会)
 - ◎「スポーツにみるリーダーシップ」 小幡日出男 2005 10p
(D.2780 地区大会)
 - ◎「生かそう日本の心」 童門冬二 2006 15p (D.2530 地区大会)
- [上記申込先：ロータリー文庫 (コピー)]

ロータリー文庫

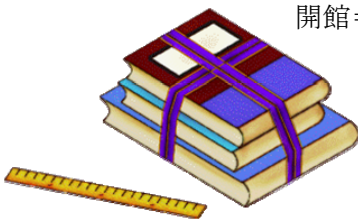
〒105-0011

東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3階 TEL(03)3433-6456・FAX(03)3459-7506

<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開館＝午前10時～午後5時

休館＝土・日・祝祭日



第2640地区 出席報告 (2006年8月)

クラブ名	会員数		入会		退会		例会数	8月出席率	平均出席率	クラブ名	会員数		入会		退会		例会数	8月出席率	平均出席率
	05.7.1	8月末	8月	累計	8月	累計					05.7.1	8月末	8月	累計	8月	累計			
有田	40	39	0	0	1	1	5	90.45	91.21	大阪狭山	6	6	0	0	0	0	5	84.00	87.50
有田南	43	42	0	0	1	1	4	92.60	94.00	りんくう泉佐野	27	27	0	0	0	0	4	78.41	80.62
有田2000	19	19	0	0	0	0	4	82.89	84.21	堺	80	80	0	0	0	0	4	92.35	91.93
藤井寺	13	13	0	0	0	0	4	100	100	堺東	32	34	2	2	0	0	4	99.14	98.64
藤井寺しゅら	17	17	0	0	0	0	4	91.00	91.50	堺北西	19	20	1	1	0	0	5	77.77	75.64
御坊	57	57	0	0	0	0	3	90.00	85.44	堺泉ヶ丘	24	25	0	1	0	0	4	86.46	90.10
御坊東	20	20	0	0	0	0	3	83.33	86.04	堺北	42	42	0	0	0	0	3	78.57	81.25
御坊南	34	34	0	0	0	0	4	87.12	87.50	堺南	39	41	1	2	0	0	3	91.29	92.27
羽曳野	31	33	0	2	0	0	4	95.37	96.30	堺中	33	33	0	0	0	0	4	65.13	66.05
羽衣	25	26	1	1	0	0	4	82.83	85.16	堺南西	4	4	0	0	0	0	4	100	100
阪南	20	21	0	1	0	0	4	80.95	80.80	堺西	26	26	0	1	0	1	4	98.68	96.05
橋本	53	54	0	1	0	0	4	91.49	92.63	堺おおいずみ	35	36	0	1	0	0	4	90.36	93.54
橋本紀ノ川	24	24	0	0	0	0	4	96.50	91.90	堺フェニクス	27	31	2	4	0	0	4	84.57	87.17
岩出	30	31	0	1	0	0	4	92.50	94.17	堺清陵	24	24	0	0	0	0	4	96.43	96.59
和泉	37	38	1	1	0	0	4	90.33	87.84	堺泉北	20	20	0	0	0	0	4	84.09	84.88
和泉南	36	37	0	1	0	0	4	53.47	59.72	堺東南	14	15	1	1	0	0	4	93.18	92.84
泉大津	51	52	1	1	0	0	3	82.29	78.16	泉南	24	24	0	0	0	0	3	80.30	81.06
泉佐野	37	39	0	2	0	0	4	97.41	95.61	新宮	62	62	0	0	0	0	4	85.32	86.50
海南	51	51	0	0	0	0	4	77.20	83.32	白浜	17	17	0	0	0	0	3	97.78	93.89
海南東	71	71	0	0	0	0	3	81.43	81.79	忠岡	16	16	0	0	0	0	4	69.23	68.27
海南西	24	24	0	0	0	0	4	82.50	83.54	太子	6	6	0	0	0	0	4	50.00	50.00
貝塚	25	25	0	0	0	0	4	98.00	98.50	高石	36	36	0	0	0	0	4	75.00	79.17
貝塚コスモス	21	21	0	0	0	0	4	92.11	93.97	高師浜	21	22	1	2	1	1	4	75.84	82.24
関西国際空港	37	39	1	2	0	0	4	68.96	67.45	田辺	87	87	0	1	0	1	4	92.67	91.67
河内長野	31	32	0	1	0	0	3	80.40	87.60	田辺はまゆう	32	34	0	2	0	0	4	88.97	79.29
河内長野東	28	32	1	4	0	0	4	93.27	90.58	田辺東	48	49	1	1	0	0	4	96.73	95.03
岸和田	56	56	0	0	0	0	4	88.73	82.47	富田林	37	37	0	0	0	0	4	78.70	80.09
岸和田東	61	60	0	0	0	1	3	92.16	92.72	富田林南	22	22	0	0	0	0	3	85.18	84.95
岸和田北	32	32	0	0	0	0	4	96.67	96.67	打田	13	13	0	0	0	0	4	95.83	94.79
岸和田南	21	20	0	0	0	1	4	93.75	92.16	和歌山	69	72	2	3	0	0	4	92.27	92.36
粉河	27	27	0	0	0	0	4	78.85	84.63	和歌山アゼリア	50	49	0	1	1	2	3	77.67	77.92
高野山	26	27	0	1	0	0	4	90.25	91.63	和歌山東	60	61	0	1	0	0	4	91.40	92.20
串本	10	10	0	0	0	0	4	70.00	70.00	和歌山城南	40	42	0	3	0	1	4	85.81	89.37
松原	46	45	0	1	0	2	4	86.11	84.21	和歌山北	50	52	0	2	0	0	3	82.96	82.61
松原中	28	26	0	0	2	2	4	87.58	88.50	和歌山南	89	92	0	3	0	0	3	77.92	78.37
美原	23	23	0	0	0	0	4	89.50	90.80	和歌山中	34	34	0	0	0	0	4	84.62	84.14
那智勝浦	22	22	0	0	0	0	4	65.00	65.00	和歌山西	22	22	0	0	0	0	4	95.00	94.97
大阪金剛	33	33	0	0	0	0	4	85.90	88.67	和歌山東南	39	42	1	3	0	0	4	85.53	86.35

クラブ	7月1日クラブ会員数				8月末クラブ会員数				8月平均出席率	入会		退会	
	男性	2451	女性	135	男性	2488	女性	139		8月	累計	8月	累計
76	2586				2627				86.99	17	55	6	14

当地区パストガバナーの予定

亀岡 弘 パストガバナー

2006年9月9日(土)	RI 第2660地区 地区会員増強委員長セミナー 大阪厚生年金会館
2006年9月10日(日)	RI 第2690地区 地区会員増強・財団委員長 合同セミナー 米子コンベンションセンター
2006年9月29日(金)	RI 第35回ロータリー研究会事前行事 日本34地区会員増強委員長セミナー RRIMC、RIMZC 打ち合わせ会 ホテルグランビア岡山
2006年10月14, 15日(土、日)	RI 第2510地区地区大会 RI 会長代理 札幌市民会館 ホテルライフオーツ札幌
2006年11月24日(金)	RI 第35回ロータリー研究会事前行事 日本34地区会員増強委員長セミナー 岡山コンベンションセンター
2006年11月25, 26日(土、日)	RI 第35回ロータリー研究会 岡山コンベンションセンター ホテルグランビア岡山 岡山全日空ホテル

成川 守彦 パストガバナー

2006年11月3日～5日(金、土、日)	2540地区(秋田) 地区大会
2006年11月18, 19日(土、日)	2620地区(山梨・静岡) 地区大会

10月 職業奉仕月間・米山月間

1日	(日)		
2日	(月)		
3日	(火)	公式訪問:貝塚RC	
4日	(水)	公式訪問:岸和田・岸和田北RC 公式訪問:りんくう泉佐野RC	
5日	(木)	公式訪問:関西国際空港RC	
6日	(金)	公式訪問:岸和田東RC 公式訪問:泉大津・忠岡RC	
7日	(土)		
8日	(日)	2006～2007年度長期受入学生への第2回オリエンテーション・1泊研修(8-9日) 2007～2008年度長期派遣学生への第1回オリエンテーション・1泊研修(8-9日) 2007～2008年度長期派遣学生への申請書記入指導(8-9日)	和歌山東急イン
9日	(月)	↓	
10日	(火)		
11日	(水)	公式訪問:貝塚コスモスRC	
12日	(木)	公式訪問:高石・高師浜RC 公式訪問:羽衣・大阪金剛RC	
13日	(金)		
14日	(土)		
15日	(日)		
16日	(月)		
17日	(火)	公式訪問:橋本紀ノ川RC	
18日	(水)	公式訪問:羽曳野RC	
19日	(木)	公式訪問:堺北西・堺フェニックス・堺清陵RC	
20日	(金)	公式訪問:高野山RC	
21日	(土)	I. M. 1組 第1回ライラキーマン会議	新宮商工会議所 大ホール 和歌山JAビル
22日	(日)		
23日	(月)		
24日	(火)	公式訪問:藤井寺・藤井寺しゅら・美原RC	
25日	(水)	公式訪問:和泉RC	
26日	(木)	公式訪問:松原・松原中RC 公式訪問:和泉南RC	
27日	(金)		
28日	(土)	I. M. 5組	すばるホール
29日	(日)	第2回財団奨学生オリエンテーション	和歌山 JAビル
30日	(月)	公式訪問:堺南・堺南西RC	
31日	(火)		



国際ロータリー第2640地区
ガバナー事務所のご案内



〒640-8215 和歌山市橋丁 23 サイバーリンクス N-4 ビル 2F

T E L (073) 4 2 8 - 2 6 4 0

F A X (073) 4 2 8 - 2 6 4 3

E-mail info@rid2640g.org

U R L http://www.rid2640g.org/sangen/

勤務時間 9:00~17:00 (土・日・祝日は休み)

S T A F F 代表幹事 永島 龍弘

事務職員 山本千恵子 平田有紀子